

第 3 3 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 日 時 平成 2 3 年 2 月 7 日 (月) 1 4 : 0 8 ~ 1 5 : 2 5
- 2 場 所 本部棟 2 階 「学長室」
- 3 出席者 4 人 (田中雄三学長, 西園芳信理事, 山下一夫理事, 清水勇行理事)

4 議 題

(1) 内部監査結果を受けての対応について

学長から、資料 1「内部監査結果報告書」に基づき、前回役員会で報告のあった内部監査結果(監査対象:事務体制)における提言事項を受け、本学の機能別分化や特徴を打ち出すため、教育研究面では、インターネット大学院、予防教育科学、小学校英語教育、インクルージング教育(特別支援教育等)を重点的に行い、学生支援の面では、奨学金や授業料免除枠の拡大・充実のほか、就職支援及び教育支援等を機能的になるよう統合することについて提案があり、審議の結果、各理事において組織や設備の整備を含めた具体案について検討することとした。

(2) その他

1) 平成 2 4 年度概算要求(プロジェクト分)テーマについて

経営企画本部長から、配付資料「24年度概算要求(プロジェクト分)テーマ」に基づき、平成 2 4 年度概算要求に向け、先導的な教育研究テーマとして想定される 6 件について説明があり、審議の結果、「子どもの体力育成の新しいプログラム開発」、「教育実習の評価方法の開発」及び「教師のための万相談所」の 3 件に絞り、さらに、経営企画本部長、西園理事及び山下理事と再度調整し、要求書を策定願う教員も想定した上でプロジェクトを精選することとした。

2) 人事院勧告に伴う不利益変更の代償措置について

経営企画本部長から、配付資料「代償措置案」に基づき、前回役員会において各部等からの要望等を整理し、再検討することとなっていた代償措置について、空気清浄機の導入、講義室机・椅子の更新等を措置する旨、説明があり、審議の結果、これを了承した。

5 報告事項

(1) 国立大学法人と文部科学省との意見交換について

企画総務課長から、資料 2「国立大学法人と文部科学省との意見交換について」に基づき、高等教育局国立大学法人支援課より意見交換日程案として、3月29日(火)11時から12時までの提示があった旨、報告があった。

(2) 平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」運営について

社会連携課長から、資料3「平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」運営について」に基づき、加盟校として本学の負担金が252,000円に確定した旨、報告があった。

(3) 一般社団法人教育支援人材認証協会（仮称）設立準備委員会における進捗状況について

学長及び社会連携課長から、資料4「第1回一般社団法人設立準備委員会議事要旨」に基づき、教育支援人材認証協会（仮称）設立のための準備委員会における進捗状況について報告があった。

なお、学長から、当該法人設立時の理事については、本学の役職者（理事）のほか、実務者となる教員を追加するよう提案している旨、報告があった。

(4) その他

1) 鳴門教育大学教員教育国際協力センターの事業評価について

学長から、資料5「「鳴門教育大学教員教育国際協力センター事業評価会議」実施計画（案）」に基づき、教員教育国際協力センターの平成20年度から平成22年度までの事業に関する評価を実施するため、同センターの近森所長から評価者（学内教員2人、学外有識者4人）の選定結果の提出があり、3月中に評価を実施する旨、報告があった。

2) 平成23年度学生宿舎男子単身棟の入居枠について

業務支援課長から、学生宿舎男子単身棟の空室数の減少及び入居希望者の増加に伴い、入居不許可者が発生するため、過去3年間の大学院生及び学部生の入学者数を比例按分し、入居枠数として大学院生31室、学部生12室とすること、学部後期日程試験及び大学院第2次入学者選抜試験に合格し、入居を希望する者に対しては、入居手続期間等の関係から、入居枠は設けない旨、報告があった。

3) その他

学長から、歌川広重による鳴門海峡の風景を描いた浮世絵を購入し、創立30周年記念に合わせて図書館で展示する予定である旨、報告があった。